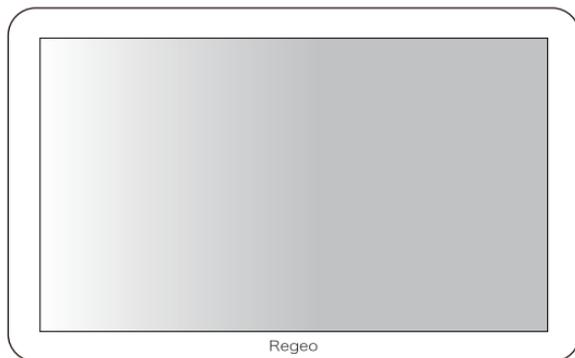


Regeo

PZ-725

取扱説明書

ワンセグチューナー内蔵7インチポータブルナビゲーション



この度は、本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本書（取扱説明書）をよくお読みの上、正しい接続・取付・使用方法でお
使ってください。
お読みになった後は、保証書と一緒に大切に保管し、必要な時にお読みくだ
さい。

保証書別添付

保証書は、「お買い上げ日」・「販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

<販売店様へ>

接続、取付作業が完了しましたら、本書はお客様へお渡しください。

目次

はじめにお読みください

| | | | |
|--------------------|----|------------------|----|
| 安全上のご注意（必ずお守りください） | 1 | ワンセグTV | 17 |
| 使用上のご注意（必ずお守りください） | 4 | メディア再生 | 23 |
| 商品構成一覧表 | 6 | 本体設定 | 26 |
| 各部の名称と働き・機能説明 | 7 | トラブルシューティング | 27 |
| 使用方法 | 13 | 本機で使用できるメディアについて | 29 |
| メインメニュー | 15 | 仕様 | 30 |
| 各モード操作 | 16 | MEMO | 31 |

- 本書で使用しているイラストや画面例は、実際の製品と異なる場合があります。
- 接続、設置、配線等のイラストはイメージとなります。
- 各画面画像やビジュアルはハメコミ画面合成であり、仕様等は実際の製品と異なる場合があります。
- 実際の製品画面や機能は、性能や機能改善のため、予告なく変更する場合があります。

免責事項について

- お客様または第三者がこの製品の誤使用、使用中に生じた故障、そのほかの不具合またはこの製品の仕様によって受けられた損害については、弊社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の注意事項をよくお読みの上、取り付けおよびご使用ください。
- 本機の故障や使用による損害また録画データの破損や損傷によって生じた損害は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 車両のバッテリー上がりについて、弊社は一切の責任を負いかねます。
- microSDカードの取扱には十分注意して、注意事項をよくお読みの上、使用してください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

安全のために必ずお守りいただくことを説明しています。交通事故防止等安全確保のため、必ずお守りください。

お守りいただく内容種別を次のイラスト表示で区分し、説明しています。

| | | |
|---|-----------|------------------------------------|
|  | 警告 | 人が死亡または重傷を負う危険を避けるために必ず守っていただきたい事項 |
|  | 注意 | 人が軽傷を負う危険性や、物的損害を避けるために守っていただきたい事項 |
|  | 禁止 | 絶対にしてはいけない事項 |
|  | 強制 | 必ず守るべき事項 |

必ず規定容量のヒューズを使用する
また、交換は専門技術者に依頼する

-  規定容量を超えるヒューズを使用すると火災や発煙・発火、故障の原因になります。
ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店または弊社サービスセンターにご相談ください。(ヒューズ:2A)

運転や視界を妨げたり、同乗者に危険を及ぼす場所には、絶対に取り付けない

-  運転に支障をきたす場所(シフトレバー、ハンドル付近など)前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない

-  ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用すると取り付けると、事故の原因になります。

運転者は走行中に操作をしない、また画像・表示を注視しない

-  走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

取り付け配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる

-  車の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど)が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す

-  ステアリングシフトレバーブレーキペダルなどに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておく等、配線処理をしてください。事故やけがの原因になります。

安全上のご注意(必ずお守りください)

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける

- ❗ 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置をしてください。火災や感電、事故の原因になります。

DC12-24Vマイナスアース車で使用する

- ⚠ DC12-24Vマイナスアースの車専用です。上記以外のお車には使用できません。火災や故障の原因になります。

故障や異常のまま使用しない

- ❌ 煙がでる、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因になります。
- 直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。

分解や改造はしない

- ❌ 内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因になります。
- 内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。

ステーなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

- ❌ あやまって、飲み込む恐れがあります。万が一飲み込んだと思われる時は、直ぐに医師にご相談ください。

機器内部に水や異物を入れない

- ❗ 内部に金属物や燃えやすいものが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

使用しないコードの先端などは、絶縁処理する

- ❗ 被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子  を外しておく

- ❗ バッテリーのマイナス端子を繋いだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

指示に従って正しく配線・取り付けを行う

- ❗ 取扱説明書に従って正しく配線・取り付けをしないと火災や事故の原因になります。

配線・取り付け/取り外しは、専門技術者に依頼する

- ❗ 取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。

安全上のご注意(必ずお守りください)

車載用以外には使用しない



車載用以外(例えばレジャーボートやアウトドア等)に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

強い衝撃を与えない



落下させる、叩くなどで衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。

コードをかみこませたり、引っ張ったり傷つけない



ショートや断線により、発火や故障の原因になることがあります。

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

高温になる場所などに取り付けけない



直射日光やヒーターの熱風などが直接当たると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になる事があります。

水のかかる場所や湿気、ほこり・油煙の多い場所に取り付けけない



雨や洗車などで水がかかったり、湿気ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

振動の多いところや不安定な場所に取り付けけない



強い曲面等に取り付けると、走行中に外れる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

感電の原因になるので、接触禁止



車載用以外には使用しない、強い衝撃を与えない、雷が鳴り出したらシガー電源アダプターには触れないでください。感電の原因になることがあります。

本機の通風孔を塞がない



本機内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。

取付中はエンジンを切る



本機の取り付けは、必ずエンジンを切った状態で行ってください。車両のキーがONの状態で行うと、感電及び故障の原因になります。

磁気性があるものに近づけない



本機の近くに磁気性があるものを置かないでください。本機の誤作動及び故障の原因になります。

使用上のご注意(必ずお守りください)

取扱上のお願

- 本機を使用中の交通事故、交通違反に関しては、一切の責任を負いかねます。安全運転をお心がけてください。
- 本機を取り付けたことにより、車両や車載品の故障、事故などの損害は、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本機を運転の支障をきたす場所や同乗者に危険を及ぼす場所に置いたり、取り付けをしないでください。
- 走行中は、運転者による操作や画面の注視は行わないでください。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所へ停車してください。運転者の画面注視は法律で禁じられています。
- 長時間連続動作をさせた場合、本機の一部が温かくなる場合があります。長時間皮膚に接触すると低温やけどの原因となる場合がありますので、ご注意ください。
- 直射日光の当たる場所や極端な高温・低温・多湿になるような環境下に長時間放置しないでください。
- 本機へ無理な力がかかると液晶画面や内部基板等が破損し、故障の原因となりますので、持ち運び際はご注意ください。
- 強く押したり、叩くなど故意に強い衝撃を本体及び液晶画面に与えないでください。傷の発生や破損、故障の原因となります。
- 液晶画面へのタッチ操作は、先の尖った鋭利なペンや棒などのご使用はおやめください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間視聴しますと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- ナビゲーションの案内が交通規則にそぐわなかったり、実際には走行できないルートを案内する場合があります。また、道路形状などによりルート案内が実際の走行と異なる場合があります。実際の走行時は、道路標識や通行制限など必ず交通規則に従って運転してください。
- 大型車で使用する場合、設定したルートが大型車に適した道幅や高さ制限を考慮していないため、実際の走行に適していないルートを案内する場合がありますので、ご注意ください。
- 本機は車載機器専用となります。
- 本機を船舶・航空機などの主航行機器として使用しないでください。
- 本機を登山用地図として使用しないでください。
- 本機は二輪車での使用環境を想定していませんので、二輪車での使用はおやめください。
- GPSは地理的要因により、受信しにくい場合があります。
- 一部の車種に採用されている金属コーティングの耐熱ガラスの中には、電波の透過率が低く、GPS受信できず本機が正常に動作しない場合があります。また、テレビ放送の受信感度が悪くなる場合があります。
- トンネルや地下、ビル影などの環境下ではテレビ受信できない場合があります。また受信エリアであっても受信状態が不安定な場所では、映像や音声を受信できない場合があります。
- 本機は日本国内仕様となります。海外ではご使用にならないでください。
- 市販のFMトランスミッターなどを接続した場合、本機にノイズが入る場合があります。
- ドライブレコーダー等を近づけた場合、本機にノイズが入る場合があります。
- 本機は精密電子機器となりますので、分解や改造は絶対にしないでください。
- 本機は防滴構造ではありません。

使用上のご注意(必ずお守りください)

⚠ ナビゲーションの取り付け位置について

国土交通省の定める保安基準(*)に適合させるため、下図イラストのように運転者の視界を妨げないように取り付けください。また、フロントガラスおよび側面ガラス(運転席の左右)への取り付けは保安基準第29条に不適合となりますので、絶対におやめください。

※道路運送車両の保安基準 第21条(運転者席)、道路運送車両の保安基準 第44条(後写鏡等)

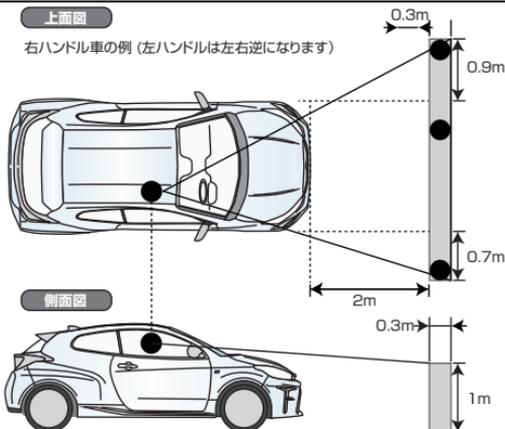
最新の保安基準は、国土交通省のWebサイトをご確認ください。

前方視界について

基準概要

自動車前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したもの)を鏡などを用いず直接確認出来ること。

- 運転視界基準エリア
- 高さ1m、直径0.3mの円柱

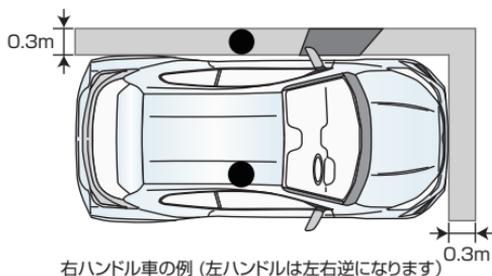


直前直左視界について

基準概要

自動車の前面及び左側面(左ハンドル車にあっては右側面)に接する高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したもの)を直接に又は鏡、画像等により間接に視認できること

- 運転視界基準エリア
- 高さ1m、直径0.3mの円柱
- 適応外エリア
Aピラーまたは室外後写鏡により視界が妨げられるエリア



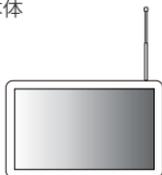
右ハンドル車の例(左ハンドルは左右逆になります)

商品構成一覧表

本機を使用する前に、必ず同梱物を確認してください。

同梱物

■ 本体



■ 本体ホルダー



■ 専用スタンド



■ 吸盤トレイ (3M製粘着シート付) ■ シガー電源アダプター (1.5m) ■ タッチペン

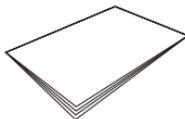


※タッチペンホルダーに収納

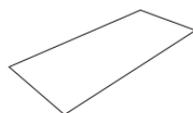
■ 脱落防止ストラップ



■ 取扱説明書 (本体&ナビ)



■ 保証書



⚠ 使用上のご注意

1. シガー電源アダプターについて

- 付属のシガー電源アダプターは車のシガーソケットに直接接続してください。
- シガーソケットを分岐させたアダプターには接続しないでください。火災や故障、誤作動の原因になることがあります。
- 長時間本機を使用しない場合、シガー電源アダプターを車のシガーソケットから抜いてください。火災やバッテリー上がりの原因となります。

2. 吸盤付きスタンドの使用について

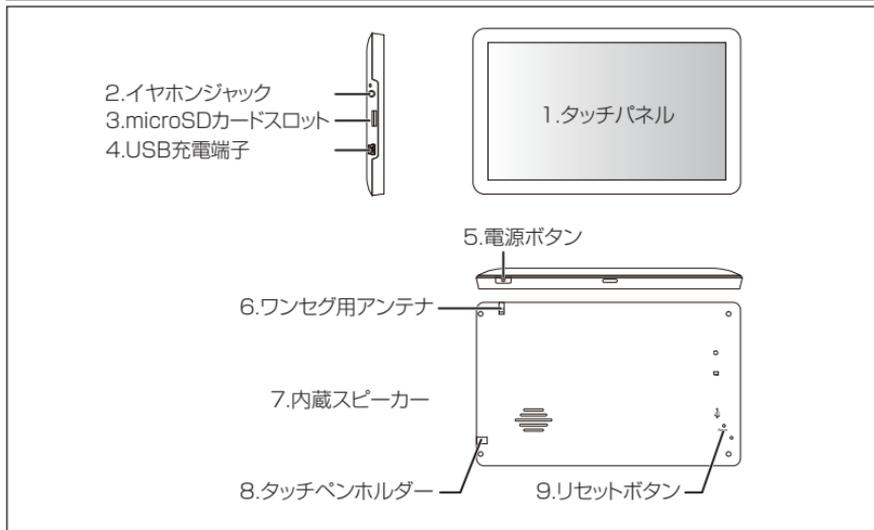
- 専用スタンドは運転に支障をきたさない位置、またはエアバックなどの安全装置の動きを妨げない位置にお取り付けください。また、お取り付けの際には、取り付けようとする箇所の強度が十分にあるかをご確認ください。
- 専用スタンド、吸盤トレイを他の器具と組み合わせてのご使用はおやめください。脱落、落下するおそれがあります。

3. 液晶保護フィルムについて

- ご購入時、液晶画面に保護フィルムが貼付されていますので、剥がしてからご使用ください。

各部の名称と働き・機能説明

本体



1. タッチパネル

タッチパネルは付属するタッチペンまたは指先を使って操作します。

⚠ 使用上のご注意

- ボールペンやシャープペンシルなどでタッチパネルに触れると、傷が付いたり正しく動作しないことがあります。
- タッチパネルや外周を強く押さないでください。強い圧力をかけると液晶の劣化や故障の原因となります。
- 極端に温度の高い場所と低い場所に本機を放置すると、液晶の劣化や故障の原因となります。周囲の温度が高温・低温のときには、液晶の表示が見にくくなったり反応が鈍くなったりしますが、これはタッチパネルの特性となり故障ではありません。
- 液晶画面を固い布や強い力で拭かないでください。
- 液晶画面が破損した場合、絶対にパネルに触れないでください。

2. イヤホンジャック

この端子に市販の3.5Φミニプラグイヤホンを接続してください。
この端子にイヤホンが接続されているときは、本機のスピーカーから音は出ません。

3. microSDカードスロット

メディアを再生する場合は、市販のmicroSDカードを挿入して使用します。(最大32GBまで対応)

⚠ 使用上のご注意

- 説明図(P.12)に記載の向きでmicroSDカードを挿入してください。
- 本機の電源が入っているときにmicroSDカードの抜き差しをしないでください。本機の故障や誤作動の原因となります。
- microSDカード内の大切なデータはバックアップを取っておくことをお勧めします。microSDカード内のデータ消失およびその他の損害が発生した場合は、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本機はすべてのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。

各部の名称と働き・機能説明

4. USB充電端子

付属のシガー電源アダプターを接続します。

5. 電源ボタン

電源が切れた状態でこのボタンを長く押すと電源が入ります。再度長く押すと電源が切れます。

使用上のご注意

- 本機に付属のシガー電源アダプター以外は絶対に使用しないでください。正常に動作しなくなったり、故障する可能性があります。
- 本機とパソコンの接続は、本体の内蔵メモリーが破損する可能性がありますので行わないでください。

6. ワンセグ用アンテナ

ワンセグ放送を視聴するときに伸ばして使用します。

使用上のご注意

- アンテナは曲がる方向が決まっています。反対方向に曲げたり無理に曲げたりすると破損の原因となります。

7. 内蔵スピーカー

ナビゲーションや動画、音楽などの音声を出力します(1W/モノラル)

8. リセットボタン

本機が起動しなくなった場合や正常に動作しなくなった場合、リセットボタンを押してください。リセットボタンを押すことで本体が再起動します。

各部の名称と働き・機能説明

専用スタンドの使い方

1. 吸盤トレイを取り付ける

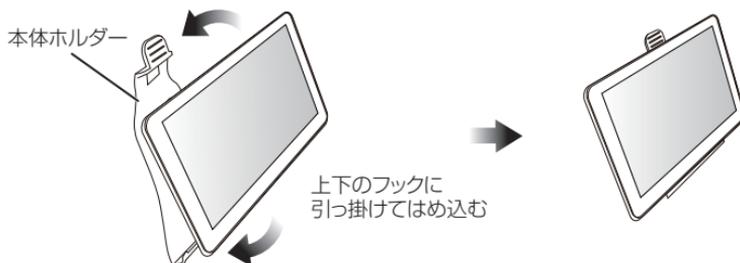
吸盤トレイを取り付ける平らな場所を選び、その場所のほこりや油などをきれいに取り除いてください。吸盤トレイの表裏を確認してから底面ついているテープをはがして固定してください。



吸盤トレイ (3M粘着シート付き)

2. 本体と本体ホルダーを取り付ける

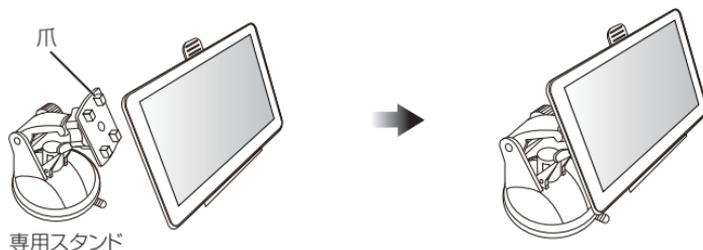
本体ホルダーに本体を取り付けます。



3. 専用スタンドに本体ホルダーを取り付ける

専用スタンドに本体ホルダーを取り付けます。

※専用スタンドの4か所のツメに、本体ホルダーを引っ掛けスライドさせながら取り付けます。



各部の名称と働き・機能説明

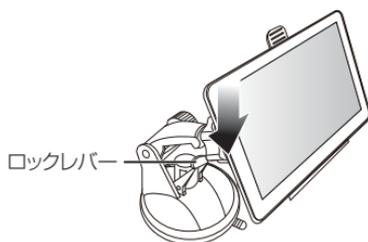
専用スタンドの使い方

4. 専用スタンドトレイに本体を取り付ける

スタンドが付いた本体を吸盤トレイに取り付けます。専用スタンドのロックレバーを下げることで吸盤が真空状態となり固定できます。



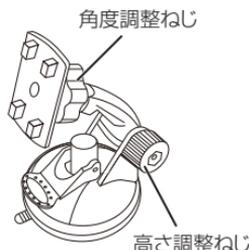
吸盤トレイ(3M製粘着シート付)



専用スタンドの
ロックレバーを下げて固定

5. 高さや角度を調整する

高さ調整ねじを緩めると高さの調整ができます。
角度調整ねじを緩めると本体角度(向き)が調整できます。
調整後は確実にねじを締めて固定してください。



⚠ 使用上のご注意

- 本機は道路交通法及び関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくダッシュボードへ取り付けてください。
- 取り付けに関しては、P.5の「使用上のご注意」をよくお読みの上、取り付けを行ってください。
- 運転に支障となる場所には取り付けしないでください。
- シートベルトやエアバッグなどの安全装置の動きを妨げる場所には、絶対に取り付けをしないでください。事故の際、安全装置が働かず、怪我の原因となります。
- 一度取り外した吸盤トレイは粘着力が低下します。再度の使用はおやめください。本機が落下して怪我の原因となります。
- 吸盤トレイはテープで固定されています。一度吸盤トレイを貼り付けると取り外しが難しくなります。また、無理にはがすと、車のダッシュボードに損傷を与える場合がありますので、ご注意ください。
- 取り付けの際には、必ず付属している器具や部品で取り付けてください。他の器具や部品を使うと本機の脱落と破損する恐れがあります。
- 取り付けキットは自動車以外には使用しないでください。
- 高温・低温時などは吸盤の粘着が弱くなり落下の原因となります。車内が適温になってからご使用ください。

各部の名称と働き・機能説明

専用スタンドの使い方

本体を取り外す

本体ホルダーに本体が上下のフックでクリップオン装着されているので、隙間を広げて取り外してください。

※無理に引っ張ると破損の恐れがありますのでご注意ください。

使用上のご注意

- 本体ホルダーや専用スタンドを外すときは、無理に引っ張ったりしないでください。吸盤トレイごと剥がれる可能性があり、ダッシュボードを破損する原因となることがあります。
- 本取扱説明書をよくお読みになり、取り付け/取り外しには十分ご注意ください。
- 使用環境にもよりますが、使用後はできるだけ本機及び専用スタンドを吸盤トレイから外してください。
- ダッシュボードに取り付けた状態で長時間放置すると、吸着力が低下して落下する原因となります。
- クリーナーなどで設置場所を掃除してから取り付けてください。
- ソフトフィール仕上げやクッション性のある生地のダッシュボード部分に取り付けるときは、変形や破損にご注意ください。
- 本機の取り付け/取り外しにおいて、本機及びダッシュボードやその他の箇所に対して変形や損害が生じても、弊社では一切の責任を負いかねます。

各部の名称と働き・機能説明

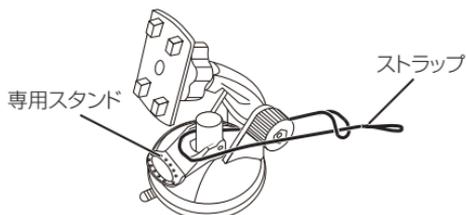
本機を安全にご使用いただくために、必ず本製品が脱落しないように車両と本体をストラップで繋ぎ、脱落防止をおこなってください。

脱落防止ストラップの使い方

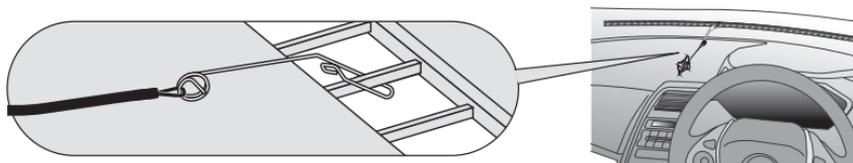
1. フックが丸くなっている部分へストラップを通し、結んで取り付ける



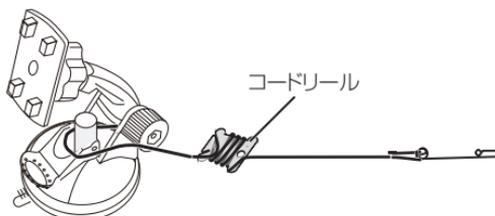
2. 専用スタンドの隙間にストラップを通し、結んで取り付ける



3. フックを車両のデフロスタ(フロント部分のエアコン送風口)へ取り付ける



4. スタンドの位置を固定して、余ったストラップをコードリールに巻きつけて緩まないように長さを調整する



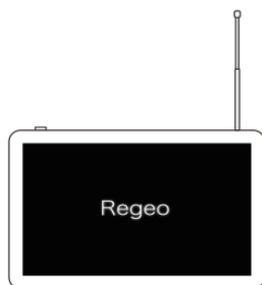
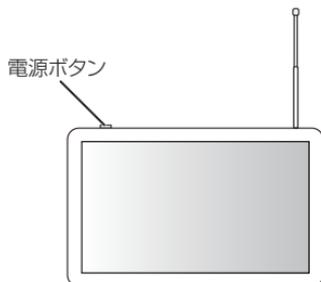
使用方法

電源操作

1. 電源を入れる

電源が切れた状態で、電源ボタンを長押しすると、本体の電源が入ります。

※シガーアダプターを本体と車のシガーソケットに接続し、車のACCをONすることでも本体の電源が入ります



電源ボタンを長押しすると電源がオフとなります。または車のACC OFFで電源オフとなります。
※手動で電源をオフにした場合、車のACCをONIにしても本体の電源は入りません

使用上のご注意

- 電源をオンした直後にACC OFF操作で電源がオフされた場合、すぐに電源オフされず、しばらく起動した状態になる場合があります。これは本体の過電流・逆電流を防止するため電源保護回路の働きによるものであり、故障ではありません。

使用方法

タッチパネルの操作方法

画面に表示されているアイコンや文字を軽くタッチします。



⚠ 使用上のご注意

- 本機のタッチパネルは感圧式スクリーンとなりますので、タッチパネルの操作は付属するタッチペンまたは指先で操作してください。
- ボールペンなどの金属製ペン先やシャープペン先など、尖ったものでタッチしないでください。
- 市販の保護フィルムを貼ると、タッチパネルの感度が低下したり、誤動作の原因になることがあります。

microSDカードの使い方(入れ方/取り外し方)

1. 本機の電源がオフであることを確認してください。
2. microSDカードを奥までゆっくり「カチッ」となるまで押し込んでください。
3. 取り外すときはmicroSDカードを奥に一度押してから、ゆっくり引き抜いてください。



⚠ microSDカードの
挿入向きに注意してください

⚠ 使用上のご注意

- microSDカードを押し込んだ後、すぐに指を離さないでください。強く押し込んだ状態で指を離すとmicroSDカードが飛び出す恐れがあり、破損と紛失の原因となります。
- 万が一、microSDカードが取り出せなくなったときは、無理に取り出さずサポートセンターに問い合わせてください。

メインメニュー

オープニング画面

オープニング画面

エンジンONまたは本体電源ボタンを押すと本体が起動し、オープニング画面が表示されます。



メインメニュー画面の表示方法

地図画面中の場合

1. 現在地画面中に表示される「メニュー」をタッチします。
2. 「終了」をタッチしてナビを終了します。
3. メインメニュー画面が表示されます。

地図画面以外の場合

1. 各画面に表示されている「<」をタッチします。
2. メインメニュー画面が表示されます。

メインメニュー画面

メインメニュー画面を切り替えることで、ナビゲーションや各ソース(メディアモード)、本体設定画面に切り替えることができます。



各モード操作

各モード画面

ナビゲーション

ナビゲーションが使用できます。
※ナビゲーションの詳細については別冊の
「ナビゲーション機能操作編」をご覧ください。



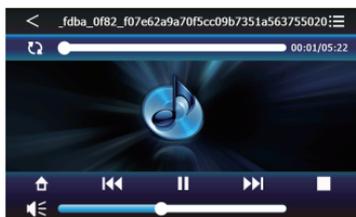
テレビ

ワンセグ放送が視聴できます。



メディア

「ムービー」「ミュージック」「フォト」の
メディアが使用できます。



本体設定

各種設定画面を表示します。



画面設定

画面の明るさを調整できます。



音量設定

音量を調整できます。



⚠ 使用上のご注意

- ナビゲーション案内中に本機の電源をオフにすると、次回本機の電源をオンにしたときにナビゲーション画面が表示されます。(前回のナビゲーション案内画面がメモリーされています)
- 電源オン時やワンセグ画面に切り替わる際、システムの制限上メインメニュー画面が表示される場合がありますが、故障ではありません。

ワンセグTV

ワンセグTV操作

視聴をする前の準備

1. ワンセグテレビ用アンテナを伸ばします。

※アンテナは曲がる方向が決まっています。反対方向に曲げたり無理に曲げたりすると破損の原因となります。

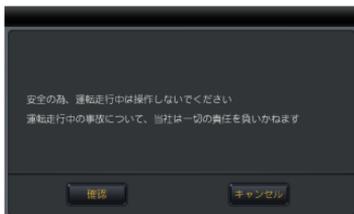


⚠ 使用上のご注意

- 走行中、本機でワンセグTVを操作すること、または画面を注視することは非常に危険です。
- 操作、視聴をする場合には車を安全なところに停車させてから行ってください。
- アンテナを引き出すときに無理に力を加えないでください。アンテナが折れたり曲がったりします。
- アンテナを目や顔に近づけたり、人に向けてしないでください。アンテナ先端に接触して、事故やケガの原因になることがあります。
- アンテナを伸ばして使用するときには、周囲に十分注意してください。

2. メインメニューの「テレビ」をタッチします。

3. コーション画面が表示されるので「確認」をタッチします。「キャンセル」をタッチするとメインメニューへ戻ります。



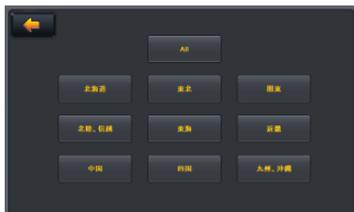
4. チャンネル設定を行います。
ワンセグ放送を視聴するときは、必ずチャンネルスキャンをしてチャンネルを設定します。
スキャンしないとワンセグ放送を視聴することができません。
スキャンを行うには、ワンセグメニュー画面にある「設定」をタッチしてワンセグ設定画面に入り、「地域」をタッチします。



ワンセグTV

ワンセグTV操作

5. (4)の画面で「地域」をタッチしてから、視聴する地域、都道府県を順番に選択します。



6. 視聴する地域、都道府県を選択してから「スキャン」をタッチします。タッチすると自動的にチャンネルスキャンを行いますので、「スキャン完了」と表示されるまでお待ちください。

※スキャンは受信状態や環境により時間がかかる場合があります



7. チャンネルスキャンが完了したら「適用」をタッチしてください。「適用」をタッチするとワンセグ放送画面に切り替わります。

⚠ ヒント

- どの地域に設定すればよいかわからない場合は、地域を「ALL」で選択して「スキャン」ボタンを押してください。「ALL」は全チャンネルの検索を行います。検索完了後に受信できるチャンネルが自動的にチャンネルリストに追加されます。

⚠ 使用上のご注意

- ワンセグ放送視聴中に本機の電源をオフにすると、次回本機の電源をオンにしたときには、最後に視聴していたチャンネル画面が表示されます。最後に視聴していた地域(自車位置)から別の地域で電源をオンにした場合、チャンネルが変更される場合があります。その場合は再度、自車位置の地域を選択して、チャンネルスキャンを行ってください。

ワンセグTV

ワンセグメニュー



- | | |
|----------------|--|
| 1. チャンネル表示 | 受信中のチャンネル名を表示します。 |
| 2. 信号強度 | 受信しているチャンネルの電波の強さを表示します。 |
| 3. ファイル表示 | 録画した番組を再生することができます。 |
| 4. 設定ボタン | 設定画面に切り替わります。 ※音声・字幕はデータが切り替え可能な場合のみ適用されます。 |
| 5. EPG(番組表)ボタン | 番組表を表示します。 |
| 6. 音量+ボタン | 音量が上がります。 |
| 7. 音量-ボタン | 音量が下がります。 |
| 8. 消音・音声ボタン | 音声をミュートすることができます。 再タッチでミュート解除になります。 |
| 9. 音量レベル表示 | 音量レベルを表示します。 |
| 10. 戻るボタン | メインメニューに戻ります。 |
| 11. キャプチャーボタン | TVの映像をキャプチャーすることができます。 ※microSDカード挿入時 |
| 12. 録画ボタン | TVの映像を録画することができます。 ※microSDカード挿入時 |
| 13. 再生/一時停止ボタン | 再生/一時停止をします。 |
| 14. 停止ボタン | 停止します。 |
| 15. CH-ボタン | 前のチャンネルに切り替えます。 |
| 16. CH+ボタン | 次のチャンネルに切り替えます。 |
| 17. 映像画面 | タッチするとフル画面に切り替えます。 再タッチで元の画面に戻ります。 |

ワンセグTV

番組録画と再生

番組録画

視聴中に「録画」をタッチすると、再生中の番組をmicroSDカードに録画します。録画を中止する場合は「停止」を押してください。

⚠ 使用上のご注意

- microSDカードが挿入されている場合のみ、録画することができます。



録画ファイル再生

録画した番組を再生する場合は、画像1の「ファイル表示」をタッチします。「ファイル表示」をタッチすると画像2の画面に切り変わります。リストから再生したい項目をタッチして「OK」を押してください。

⚠ 使用上のご注意

- 録画したデータはmicroSDカードに保存されますが、microSDカードを他の機器に差し込んでも本機で録画した内容を再生することはできません。

ファイル表示



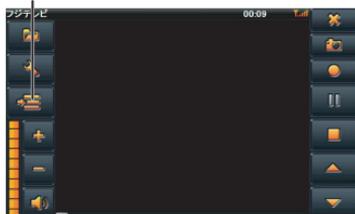
ワンセグTV

EPG(番組表)について

画像3の「EPG(番組表)」をタッチすると、画像4の番組表画面に切り替わります。

1. 番組表を閉じて元の画面に戻ります。
2. 現在視聴しているチャンネルを表示します。
タッチすると元の画面に戻ります。
3. チャンネルリストを表示します。
4. お気に入りリストを表示します。
5. 受信可能なチャンネルが表示されます。
6. チャンネルをお気に入りリストに登録/削除します。
7. 選択されているチャンネルの番組表が表示されます。
※電波状況により、表示されない場合があります。
8. 表示する番組表の日付を選択します。
9. チャンネルページを切り替えます。

EPG(番組表)



画像3



画像4

設定メニュー

ワンセグメニューの  をタッチすると、設定メニューが表示されます。ワンセグテレビのチャンネルスキャン、基本設定及び本体表示などの設定を行います。

チャンネル設定

ご覧になる地域に合わせてチャンネルを変更できます。チャンネル設定方法は(→P.16)を参照してください。

基本設定

基本設定では「言語」「音声チャンネル構成」「音声スイッチ」「字幕」の切り替えができます。



ワンセグTV

 をタッチすると、選択できる項目が表示されます。お好みの項目を選択し「適用」をタッチすると、設定した内容に切り替わります。

言語

テレビ内の言語表示を日本語、Englishから選択できます。

音声チャンネル構成

複数音声に対応している番組の音声チャンネルを主音声、副音声、二重音声(主音声と副音声同時)から選択できます。

音声スイッチ

番組依存のため、番組によって音声情報が変わります。

字幕

字幕の言語表示が切り替わります。番組によっては字幕放送がない場合があります。その場合は字幕を切り替えることができません。

アスペクト比

画面サイズ調整、レターボックスの選択ができます。

画面サイズ調整 4:3
レターボックス 16:9

情報

ワンセグTVバージョンが表示されます。



メディア再生

ビデオファイル

メインメニュー画面でムービーアイコンをタッチすると、ビデオファイルリスト画面に入ります。

⚠ 使用上のご注意

- 他のアプリケーションと同時起動することはできません。
- 書き込み状況やライティングソフトなどにより、日本語フォントが正しく表示できない場合があります。
- ファイル名やフォルダ名は全てを表示できない場合があります。

リスト画面から任意のファイルを選択します。

1. メインメニュー画面に戻ります。
2. 前画面に戻ります。
3. リスト画面に表示されているファイルまたはフォルダを選択することができます。
4. リストのページ切り替えを行います。



ビデオファイルリスト画面で任意のファイルを選択再生した場合、以下の再生画面に切り替わります。

1. メインメニュー画面に戻ります。
2. 画面をタッチすると、各操作ボタンを非表示にして、全画面に映像を表示します。
3. 再生時間をバー表示します。左側に表示されている時間は再生時間、右側に表示されている時間は再生ファイルの総時間です。プログレスバーの任意の位置をタッチすると早送り/早戻しができます。
4. 一つ前のビデオファイルリスト画面に戻ります。
5. 再生中に次の動画ファイル(チャプター)に切り替わります。
6. バーを左右にスライドすることで、明るさ調整をすることができます。
7. バーを左右にスライドすることで、音量調整をすることができます。
8. 再生中の場合、再生を一時停止します。一時停止中の場合、再生をします。



メディア再生

ミュージック

メインメニュー画面でミュージックアイコンをタッチすると、ミュージックリスト画面に入ります。

▲ 使用上のご注意

- 他のアプリケーションと同時起動することはできません。
- 書き込み状況やライティングソフトなどにより、日本語フォントが正しく表示できない場合があります。
- ファイル名やフォルダ名は全てを表示できない場合があります。

リスト画面から任意のファイルを選択します。

1. メインメニュー画面に戻ります。
2. 前画面に戻ります。
3. リスト画面に表示されているファイルまたはフォルダを選択することができます。
4. リストのページ切り替えを行います。



ミュージックファイルリスト画面で任意のファイルを選択再生した場合、以下の再生画面に切り替わります。

1. メインメニュー画面に戻ります。
2. ミュージック再生画面
3. 再生時間をバー表示します。左側に表示されている時間は再生時間、右側に表示されている時間は再生ファイルの総時間です。プログレスバーの任意の位置をタッチすると早送り/早戻しができます。
4. 一つ前のミュージックファイルリスト画面に戻ります。
5. 再生を停止します。
6. バーを左右にスライドすることで、音量調整をすることができます。
7. 次の音楽ファイルに切り替わります。
8. 再生中の場合、再生を一時停止します。一時停止中の場合、再生をします。



9. 前の音楽ファイルに切り替わります。
10. メインメニュー画面に戻ります。
11. リピート/ランダム再生の切り替えを行いません。

メディア再生

フォト

メインメニュー画面でフォトアイコンをタッチすると、フォトリスト画面に入ります。

⚠ 使用上のご注意

- 他のアプリケーションと同時起動することはできません。
- 書き込み状況やライティングソフトなどにより、日本語フォントが正しく表示できない場合があります。
- ファイル名やフォルダ名は全てを表示できない場合があります。

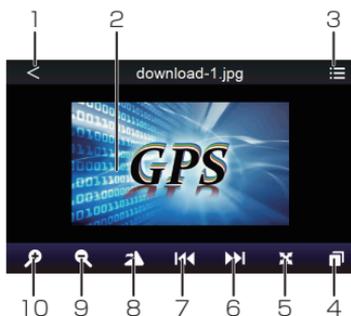
リスト画面から任意のファイルを選択します。

1. メインメニュー画面に戻ります。
2. 前画面に戻ります。
3. リスト画面に表示されているファイルまたはフォルダを選択することができます。
4. リストのページ切り替えを行います。



フォトファイルリスト画面で任意のファイルを選択再生した場合、以下の再生画面に切り替わります。

1. メインメニュー画面に戻ります。
2. フォト再生画面
3. 一つ前のフォトファイルリスト画面に戻ります。
4. 全画面スライドショー再生を行います。スライドショー中に画面をタッチすると、スライドショーを終了します。
5. 再生中のフォトを全画面表示させます。
6. 次のフォトファイルに切り替わります。
7. 前のフォトファイルに切り替わります。
8. 再生中のフォトを回転させることができます。
9. 再生中のフォトを縮小できます。
10. 再生中のフォトを拡大できます。



本体設定

設定メニュー

メインメニューの本体設定アイコンをタッチすると、本体設定画面に入ります。

ボリューム

音量調整を行うことができます。
ナビガイド音量、各ソース音量、操作音が連動します。
※ナビガイド音量の調整については、別冊の「ナビゲーション機能操作編」をご覧ください。

操作音のオフ/オンの選択ができます。

画面設定

画面の明るさを調整できます。

画面補正(タッチパネルキャリブレーション)

タッチパネルの操作にズレがあった場合に補正を行ないます。十字マークの真ん中を1秒以上タッチすると十字マークが移動しますので、画面の指示に従い、順番に十字マークをタッチしてください。数回繰り返すとタッチパネル補正が完了します。

言語

本体の表示言語(日本語/English)の選択ができます。言語を選択した後、設定画面からメインメニュー画面へ戻ると言語が切り替わります。ただし、ナビモードの表示言語の切り替えはできません。

工場出荷状態

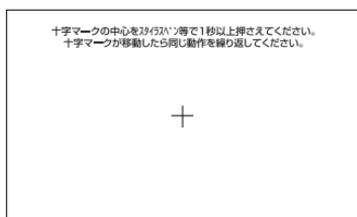
全ての設定を工場出荷状態に戻します。ただし、「日付・時間設定」および「ナビモード」の設定は初期化されません。

GPS情報

GPS情報が表示されます。
※GPS情報が受信できない場合は、リセットボタンをタッチしてください。

システム情報

本体情報が表示されます。
※右図のバージョンは例です。



トラブルシューティング

本機を使用時に、もし不具合が生じた場合は、修理に出す前にまず下記の項目を確認して下さい。
下記の項目を試しても改善されなかった場合は、販売店またはサービスセンターまでお問い合わせください。

一般項目

Q1 電源が入らない

A1 本体の電源はオンになっていますか？ 本体の電源をオンにしてください。
シガー電源アダプターが外れていませんか？ アダプターを差し込んでください。
ヒューズは切れていませんか？ ヒューズを交換してください。

Q2 音が出ない

A2 ボリュームが「0」になっていませんか？ 音量を上げてください。

Q3 誤動作をする

A3 本体背面のリセットボタンを押して本体を再起動してください。

Q4 画面に輝点がある。

A4 液晶パネルの特性です。不良ではありません(有効画素数99.99%以上)。

Q5 タッチパネルの反応が悪い

A5 タッチパネル補正を行っていますか？ タッチパネル補正を再度行ってください。

Q6 音楽再生ができない

A6 microSDカードは正しく挿入されていますか？ microSDカードを正しく差し込んでください。
拡張子は「.mp3」「.wma」になっていますか？ 拡張子を確認してください。

Q7 動画再生ができない

A7 microSDカードは正しく挿入されていますか？ microSDカードを正しく差し込んでください。
拡張子は「.wmv」「.avi」になっていますか？ 拡張子を確認してください。

Q8 写真再生ができない

A8 microSDカードは正しく挿入されていますか？ microSDカードを正しく差し込んでください。
拡張子は「.jpg」「.png」になっていますか？ 拡張子を確認してください。

Q9 ナビゲーション・ムービー・ミュージック・フォトの同時起動ができない

A9 本機では他のアプリケーションと同時起動はできません。すべてのアプリケーションは単独での起動となります。

トラブルシューティング

テレビ

Q10 テレビが映らない・テレビの映りが悪い

A10 アンテナを伸ばしていますか？
チャンネルスキャンはしていますか？
電波の悪い場所を走行していませんか？
本機の近くにドライブレコーダーやETC、
その他車載器がありませんか？

アンテナを引き出してください。
チャンネルスキャンを行ってください。
場所や方向により受信状態は変化します。
本機からドライブレコーダーやETC、その他
の車載器から50cm程度離してください。
他の車載器からノイズの影響を受ける場合が
あります。

Q11 受信に時間がかかる

A11 電源オン直後もしくは、チャンネル切替直後
ではありませんか？

電源オン直後もしくはチャンネル切替直後は
データ取得のため映像を表示するまで時間
がかかる場合があります。

Q12 画像にブロックノイズが出る

A12 自動車・電車・高圧線・ネオンサインなどから
電波の影響を受けていませんか？
近くにラジオ放送やアマチュア無線の送信ア
ンテナがありませんか？

電波の影響を受けない場所まで移動してくだ
さい。

ナビゲーション

別冊の取扱説明書【ナビゲーション機能操作編】を参照してください。

本機で使用できるメディアについて

本機で再生できる音楽データのファイル形式

| フォーマット ファイル | ビットレート | サンプリング周波数 | |
|----------------|--------|-----------|-----------|
| | | 44.100kHz | 48.000kHz |
| MP3 | 96kps | ● | ● |
| | 128kps | ● | ● |
| | 160kps | ● | ● |
| | 192kps | ● | ● |
| | 224kps | ● | ● |
| | 256kps | ● | ● |
| | 320kps | ▲ | ▲ |
| WMA | 96kps | ● | ● |
| | 128kps | ● | ● |
| | 160kps | ● | ● |
| | 192kps | ● | ● |
| | 224kps | ● | ● |
| | 256kps | ● | ● |
| | 320kps | ▲ | ▲ |

※▲は処理負荷が重くなり、再生動作が遅延する場合があります

※MP3、WMAはサンプリング周波数44.1kHz、ビットレート128kpsを推奨します

※著作権法で保護されたWMAファイルは再生できません

※MP3のID3タグバージョン2には対応していません

本機で再生できるビデオメディアのファイル形式

| | |
|------------|-----------|
| ファイルフォーマット | AVI / WMV |
|------------|-----------|

本機で再生できる写真のファイル形式

| | |
|------------|-----------|
| ファイルフォーマット | JPG / PNG |
| 解像度 | 800×480 |

※写真データを再生する場合、解像度800×480のデータを推奨します。解像度1024×768以上のデータを再生する場合は処理負荷が重くなり、再生動作が遅延または再生できない場合があります

⚠ 使用上のご注意

- 書き込み状況やライティングソフト、ファイルによっては期待した動作にならない場合があります。
- SDカードによっては正しく再生できない場合があります。その場合は別のSDカードに替えてください。
- 書き込み状況やライティングソフトなどにより、日本語フォントが正しく表示できない場合があります。
- コーデックやフレームレート、ビットレート等によっては、正しく再生できない場合があります。
- ファイルサイズによっては正しく再生できない場合があります。
- Unix、Linux、MacなどWindowsシステム以外からmicroSDカードにコピーしたデータの場合、再生ができない場合があります。
- ファイルが再生できない場合はファイルスキップを行います。ファイルシステムによりファイルスキップできず停止状態になる場合があります。ファイルスキップしないファイルはSDカードから削除することをおすすめします。

仕様

ワンセグチューナー内蔵7インチポータブルナビゲーション

| | |
|-----------|--|
| 品番 | PZ-725 |
| ディスプレイ | 7インチ(TFTタッチパネル式LCD) ※LEDバックライト(WVGA液晶) |
| microSD | 8GB~32GB(SDHC) ※Class10まで対応 |
| 使用電源 | 5V/1.5A (DC12V~24V入力対応) |
| 動作温度範囲 | -10℃~60℃ |
| USB | × |
| 外部入力/出力 | × |
| イヤホン出力 | ○ 3.5mmイヤホンジャック |
| 内蔵バッテリー | × |
| 対応音楽データ形式 | MP3 / WMA |
| 対応フォト形式 | JPG / PNG |
| 対応ムービー形式 | AVI / WMV |
| 本体重量 | 約243g |
| 寸法 | 約181(W)×113(H)×13(D)mm |
| 付属品 | シガー電源ケーブル(ケーブル1.5m)、本体ホルダー、専用スタンド、タッチペン(タッチペンホルダー収納)、吸盤トレイ(3M製粘着シート付)、脱落防止ストラップ、取扱説明書(本体&ナビ機能)、保証書 |

※紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にてご注文ください

※本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください

対応SDカードについて

| | |
|----------|----------------|
| 規格 | microSDHC |
| 最大容量 | 8GB~32GB(SDHC) |
| ファイルシステム | FAT16/FAT32 |

- すべてのmicroSDカードを保証するものではありません。
- microSDカード内のデータは必ずバックアップを取ってください。
- microSDカード内のデータ消失およびその他の損害が生じた場合、弊社は一切その責任を負いかねます。

メモリー保護用の内蔵バッテリーについて

- メモリー保護を行うため、バッテリーを搭載しています(100mAh)。
- 内蔵保護バッテリーには寿命があり、消耗品となります。
- 内蔵保護バッテリーは消耗に伴い膨張する場合があります。これはリチウム電池の特性であり、安全上問題ありません。
- 内蔵電池の膨張による故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、予めご承知ください。なお、保証対象外のため、修理可能な場合であっても有償修理となります。
- 安全のため、+60℃以上では内蔵保護バッテリーは使用できません。
- 内蔵バッテリーのみで本体を使用することはできません。
- 長期間ご使用にならない場合、内蔵バッテリーの容量が空になる可能性があります。その場合、登録されている設定内容が消去される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

Regeo

販売元：株式会社イノベティブ販売
〒343-0003 埼玉県越谷市船渡124-1
innovativesale.co.jp/

お問い合わせはサービスセンターへ

▼電話でのお問い合わせ

048-970-5027 (通話料がかかります)

電話受付時間 平日 9:00～17:00

(土日祝祭日、弊社休業日は除く)

▼メールでのお問い合わせ

cs@innovativesale.co.jp